

2019 年度日本演劇学会 研究集会プログラム

テーマ：「演劇と風土」

西和賀町（旧湯田町）は、古くから温泉や鉱山で栄え、各種芸能も盛んな町として独自の気風を育んできました。劇作家・演出家の川村光夫氏率いる〈劇団ぶどう座〉は、戦後まもなく地元住民によって結成されて以来、地域に根ざした演劇の可能性を探索し続けてきたことで知られます。川村氏は自身の活動を「演る者も観る者も、一定の地域に住んでいて、そのこととのかかわりで演劇を成立させ、そこから現実を開いてゆこうとする演劇行為」と評論集の冒頭に記しています。

演劇や上演芸術は、それ自体、特定の地域性や共同体といった枠組みを、色々なレベルで意識させることができるように思います。また近年では、広く芸術活動における公共性や地域性への関心の高まりを受け、「パブリック」や「サイトスペシフィック」と言葉を代えながら、特定の「地域」や「環境」を意識した上演形式がいろいろに展開を見せています。

今回の「風土」というキーワードは、過去に和辻哲郎の『風土』にも示されたような、特定の土地や気候や地形と、そこに暮らす人々との相互の関係の中に形作られていく土地柄や気風、文化といった意味合いを含んだものと考えます。例えば、戯曲や上演において、特有の風土のなかに育まれた人々の気風や文化の姿を見ることもあれば、特定の風土に培われてきた言葉や身振りが持つ力強さに感じ入ることもあるでしょう。他方、地域の創造活動を通して作り上げられてきた地域性や環境なども、新たに風土の一部となっていくと捉えることも可能かもしれません。今回は開催地である西和賀の風土と演劇を基調としながら、「演劇と風土」をテーマにした議論の可能性を探ってみたいと考えています。

研究集会実行委員会

◆日時：2019 年 10 月 5 日（土）・6 日（日）

◆会場：西和賀町文化創造館 銀河ホール・ぶどう座稽古場

〒029-5511 岩手県和賀郡西和賀町上野々39 地割 195-2

JR 北上線「ほっとゆだ駅」から徒歩 4 分

◆研究集会参加費：1500 円

◆2 日目の昼食代：500 円

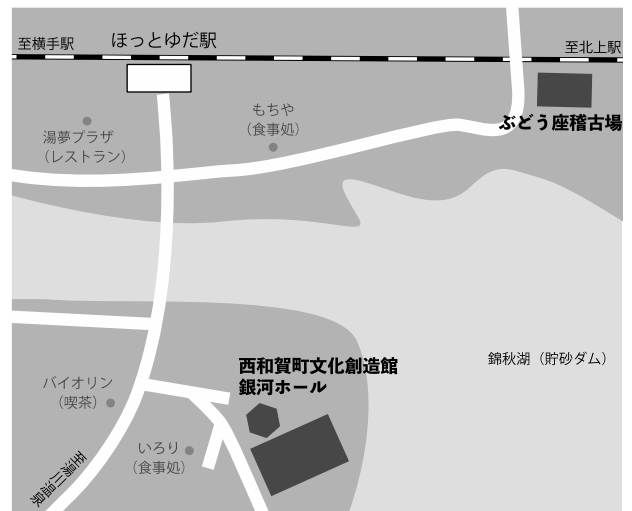
※6 日の閉会后、帰路の電車の待ち時間がございます。

劇場・駅の周辺に食事処希少のため、お申し込み推奨。

◆懇親会費：4000 円（一般）／2000 円（学生）

◆宿泊費用：学会提携旅館 6000 円（税抜・1 泊朝食付）

※宿泊申し込みの詳細は 4 ページをご覧ください。



* 同送の申し込みはがきに必要事項をご記入のうえ、9 月 6 日（金）までに届くようにご投函ください。

研究集会タイムスケジュール

北上線・往路（北上 13:40 発 - ほっとゆだ 14:22 着）

10月5日（土）		
14:30	受付開始	ぶどう座稽古場
15:00-15:15	開会挨拶 日本演劇学会会長 永田靖（大阪大学）	ぶどう座稽古場
15:15-15:55	ぶどう座公演『植物医師』	ぶどう座稽古場
休憩 15 分		
16:10-17:30	西和賀町セッション 第一部「劇団ぶどう座と地域演劇」 菊池啓二（劇団ぶどう座）・須川渡（福岡女学院大学）	銀河ホール （U ホール）
休憩 10 分		
17:40-18:50	西和賀町セッション 第二部 「川村光夫の劇作と西和賀の風土」 井上理恵（桐朋学園芸術短期大学） 小堀陽平（一般社団法人ブリッジ理事／岩手県文化芸術コーディネーター） 須川渡（福岡女学院大学）	銀河ホール （U ホール）
19:00-20:30	懇親会	銀河ホール （ホワイエ）

宿泊：湯川温泉（「高繁旅館」は実行委員会へ申し込み。詳細は 4 ページをご覧ください。）

10月6日（日）		
8:45	受付開始 銀河ホール（U ホール）	
9:00-11:00	研究発表 司会：林公子（近畿大学） 楽屋 3	パネルセッション 銀河ホール（U ホール）
9:00-9:40	日本舞踊創造の現状－風土論の影響と類型化－ 阿部さとみ（武蔵野音楽大学） 岡田万里子（桜美林大学）	地域演劇の新しい動き －伝統芸能と市民演劇のあわい 館野太朗（民俗芸能学会） 畑中小百合（大阪大学） 日比野啓（成蹊大学） 本橋哲也（東京経済大学）
9:40-10:20	石田種生のバレエ振付にみられる“風土”の表現 稲田奈緒美（桜美林大学）	
10:20-11:00	東北の風土とダンスの前衛 森下隆（土方巽アーカイブ） 小菅隼人（慶應義塾大学）	
休憩 10 分		
11:10-12:30	パネルディスカッション 「演劇と地方都市の風土性」 永田靖（大阪大学）・澤井万七美（国立沖縄工業高等専門学校） 大林のり子（明治大学）	U ホール
12:30-12:40	閉会挨拶 日本演劇学会副会長 小菅隼人（慶應義塾大学）	U ホール
12:50-14:00	理事会	楽屋 2
	昼食	ホワイエ

閉会后、エクスカーショ 鎌鼬美術館 （秋田県羽後町） ※ 詳しくは右ページをご覧ください。

北上線・復路（北上方面：ほっとゆだ 14：23 発 - 北上 15:06 着）
（横手方面：ほっとゆだ 14：23 発 - 横手 14:51 着）

【10月5日(土) 15:15～】 場所:劇団ぶどう座稽古場
ぶどう座公演『植物医師』 作:宮沢賢治 演出:菊池啓二

一幕劇。1923年5月、アメリカを舞台にした『異稿 植物医師』は花巻農学校開校式にて初演。改稿された『植物医師』は、1924年8月に一般公開された。

盛岡の元県庁役人の爾薩待^{にさったいただし}正は部長との喧嘩がもとで辞職し、植物医院を開業する。爾薩待は相談に来た農民たちの枯れはじめた稲にいい加減な処方をして枯らしてしまう。文句を言いに戻ってきた農民たちは爾薩待の萎れた姿にあきれ、逆に励まして帰っていく。方言によって稲作の病気という身近な問題が語られ、そこにインチキな植物医師が登場するこの諷刺喜劇は大成功をおさめたという。(参考:『日本戯曲大事典』白水社、2016)

西和賀において、同郷である花巻出身の宮沢賢治の作品は、ぶどう座結成以前から演芸会の演目として親しまれてきた。ぶどう座も『鹿踊りのはじまり』(1981)、『猫の事務所ごっこ』『いてふの実』(1984)、『種山ヶ原の夜』(1996)といった多くの宮沢賢治作品の脚色上演を行っている。『植物医師』は1996年に地域演劇祭で上演され、昨年2018年にも再演された。

【10月6日(日) 14:23 発(ほっとゆだ駅)にて横手方面へ】

エクスカーショ 鎌鼬美術館 (秋田県羽後町)

土方巽と細江英公が写真集『鎌鼬』を撮った場所、そしてゆかりの美術館を巡ります。

協力:慶應義塾大学アート・センター「土方巽アーカイブ」(森下・小菅)

◆参加要領◆

参加費 : 2000 円 (湯沢までの交通費・オプションは別途)

※ご参加の際に担当者へお支払いください。

申し込み方法 : インターネット下記フォームにて受付

URL : <https://forms.gle/RJtA1TsSpS2ZXBkSA> 締切: 9月14日(土)

お問い合わせ:

kamaitachi.tour@gmail.com (熊谷)・Hamlet@keio.jp (小菅) の両方をお願いします。

◆アクセス◆ 湯沢駅から美術館まで送迎あり(車で20~30分)

湯沢駅までは、北上線(ほっとゆだ14:23発—横手14:51着、横手15:01発—湯沢15:21着)

【見学の概要】

鎌鼬美術館・旧長谷山邸／村内の「鎌鼬」撮影場所散策／美術館(蔵の2階)にてドキュメント映像観賞

【オプション①】 ご宿泊: 素敵な古民家(一棟貸切)の民宿にお泊まりいただけます。

○かやぶき山荘格山: 1泊2食 6300 円(美術館前) <http://kakuzan.ugotown.com/>

○阿専 asen: 1泊2食 10,500 円(早めの予約要)

<https://stayjapan.com/area/akita/ogachi/pr/3583>

その他に、五輪坂温泉としとらんど(大浴場あり)などがご利用いただけます。

【オプション②】 盆踊り公演・レクチャー(民宿格山にて: 実施費用 10,000 円)

※その他、北上方面では、日本現代詩歌文学館、さらに花巻方面では、宮沢賢治記念館などもあります。

◆宿泊について◆

【湯川温泉】 ほっとゆだ駅（銀河ホール）より、車で7分

むかしから岩手・秋田両県の湯治場として賑わい、各地から訪れる湯治客は、ここで交流を深め、情報を交換しあったといえます。多くの旅館は、現在も自炊兼用で湯治場のひなびた風情が漂います。

！宿泊申し込み！

【高繁旅館】 〒029-5514 岩手県和賀郡西和賀町湯川 52 地割 140-15

電話：0197-82-2333 <http://www.takashige.net/>

学会で15部屋（2名～6名定員の部屋）を確保しています。送迎バス対応あり。1泊朝食付き。

◆宿泊費 6000円＋消費税（1泊朝食付き） ※料金は、各自、直接旅館にお支払いください。

部屋数に限りがあるため、2～3名の相部屋となります。部屋割りは実行委員会に一任ください。

（事前に2～3名でご相談の上、同室希望での申込みも歓迎します。）

◆ お申し込みは、参加はがき【9/6(金)必着】にてお受けします。

お問い合わせ：実行委員会（担当：大林のり子 nobaya@meiji.ac.jp）

※ 宿泊申し込み上の注意 ※

1名／1室をご希望の場合は、ご自身で、近隣旅館に直接ご予約ください。

西和賀町ホームページ「湯川温泉」旅館紹介

<http://www.town.nishiwaga.lg.jp/index.cfm/13,751,41,html>

また、送迎については、まず各旅館に対応可否をご確認ください。

移動手段として、一般のタクシー（西和賀観光タクシー 0197-82-2215）や、乗り合いタクシー「湯川温泉湯けむりタクシー」のご利用も可能です。

【湯川温泉湯けむりタクシー】 運行ダイヤ（前日までに要予約：0120-393-517 または旅館窓口）

<http://www.town.nishiwaga.lg.jp/index.cfm/10,25378,52,113,html>

ほっとゆだ駅前発	8:25/11:20/14:25/17:25	湯川温泉（高繁旅館前）発	7:45/8:50/10:25/14:00/16:40
----------	------------------------	--------------	-----------------------------

◆各地から西和賀町へのアクセス（銀河ホールの最寄り「ほっとゆだ駅」まで）

●JR 北上線

「北上駅」＝「ほっとゆだ駅」約45分 本数が少ないので、必ず事前にご確認ください。

●各地から JR 北上線「北上駅」まで

JR 東北新幹線、または、飛行機「いわて花巻空港」「秋田空港」「仙台空港」からアクセス可能。

【お問い合わせ】 研究集会実行委員会
日本演劇学会事務局（大林のり子）
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
明治大学文学部文学科演劇学専攻内
E-mail: nobaya@meiji.ac.jp